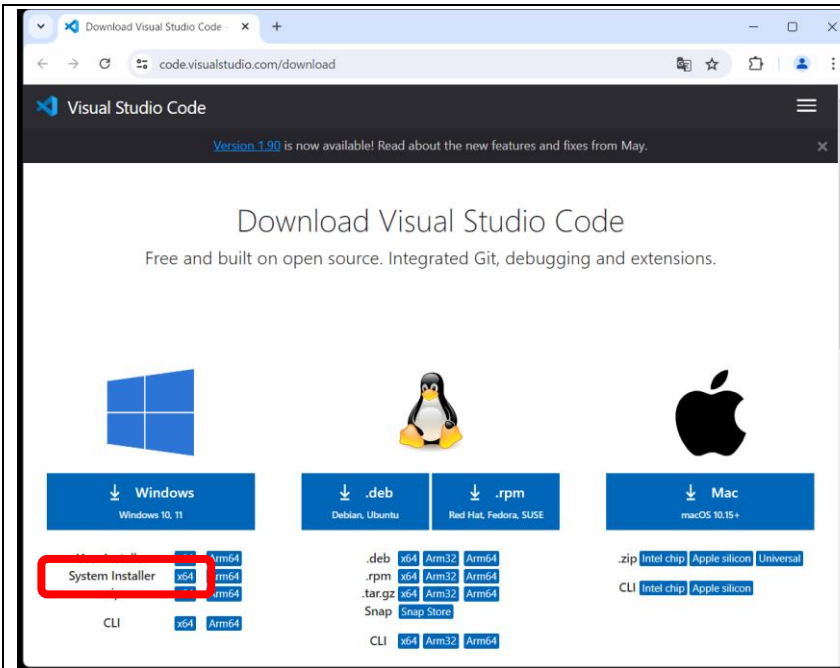


## 1. はじめに

Microsoft の提供する VisualStudioCode (以下、VSCode) は無償で使える開発用エディタです。拡張機能もあり軽量で高機能な VSCode をインストールし使えるようにするための手順を説明します。

## 2. インストール方法

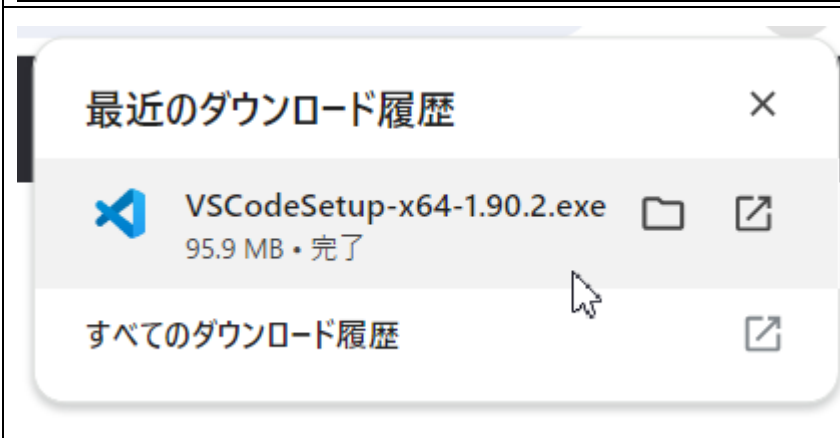


<https://code.visualstudio.com/download> にアクセスし、使用端末に応じたインストーラーをダウンロードします。

Windows では「User Installer」と「System Installer」の2種類があります。個人の環境であれば、どちらを選んでもよいでしょう。

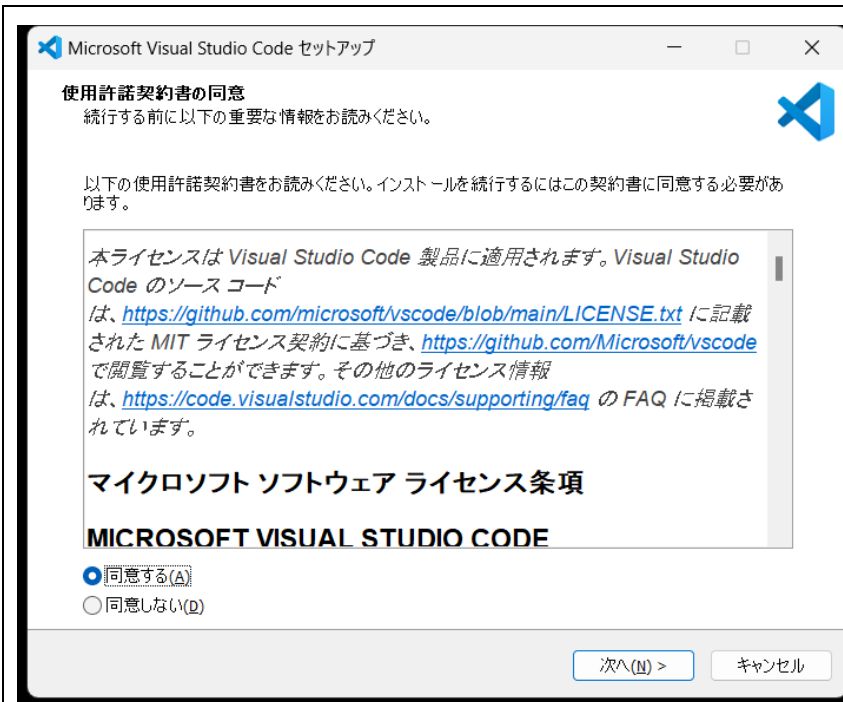
Intel や AMD の CPU を搭載した PC であれば「x64」をクリックし、インストーラーをダウンロードしましょう。

例では、System Installer で進めます。

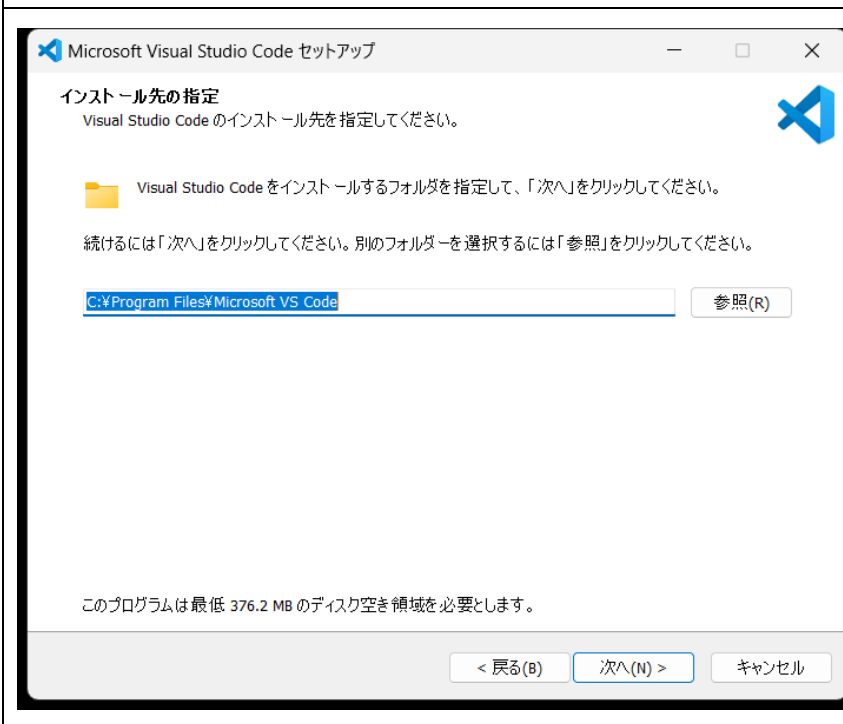


VSCodeSetup-x64-000.exe がダウンロード出来たら実行します。

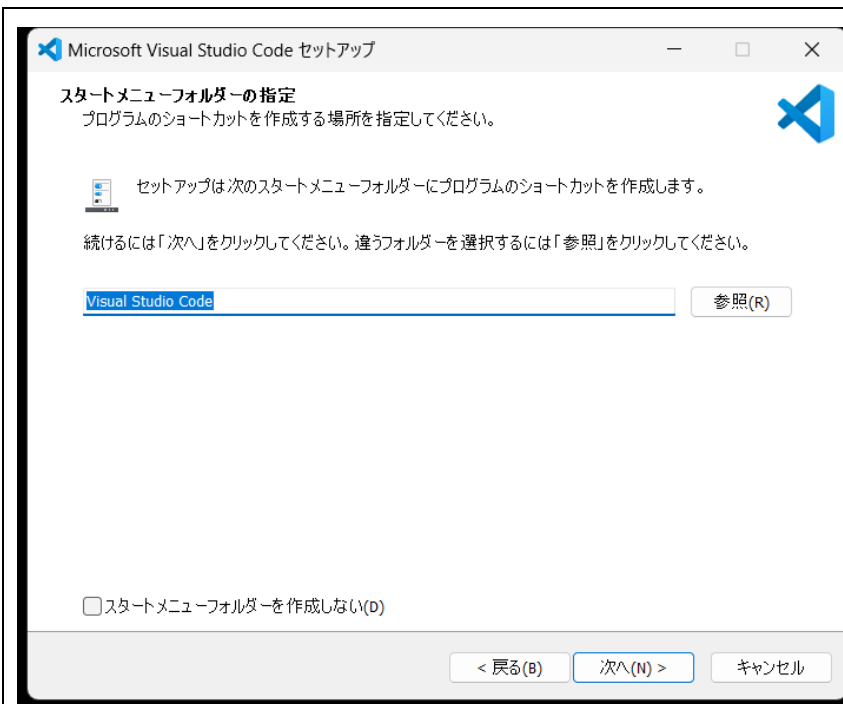
ユーザーアカウント制御が表示されたら「はい」をクリックします。



使用許諾契約書の同意画面が表示されま  
す。  
「同意する」を選択し「次へ」をクリック  
します。

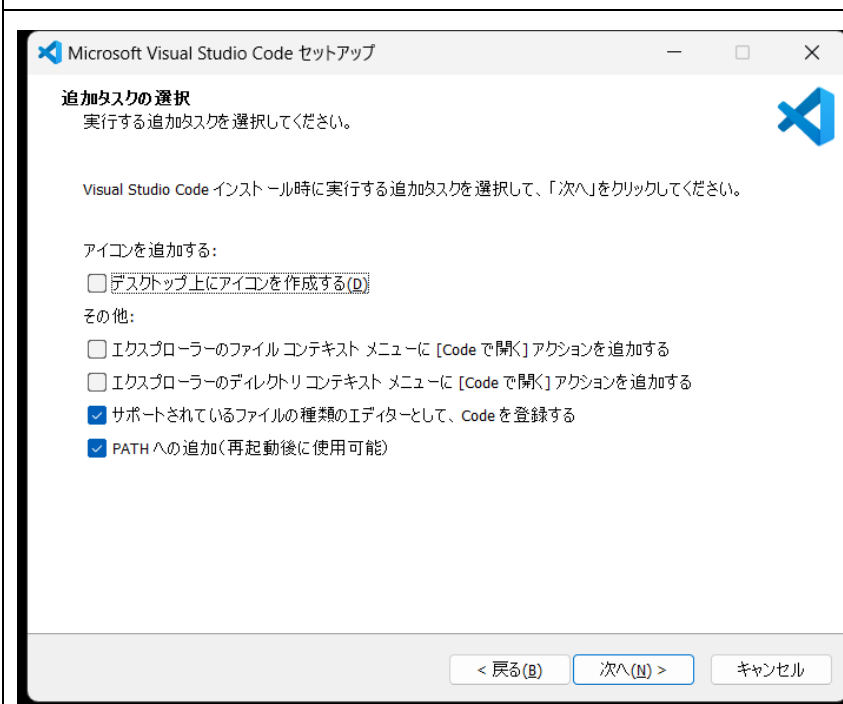


インストール先の指定画面が表示されま  
す。  
特にこだわりがなければ、このままで「次  
へ」をクリックします。



スタートメニューフォルダーの指定画面が表示されます。

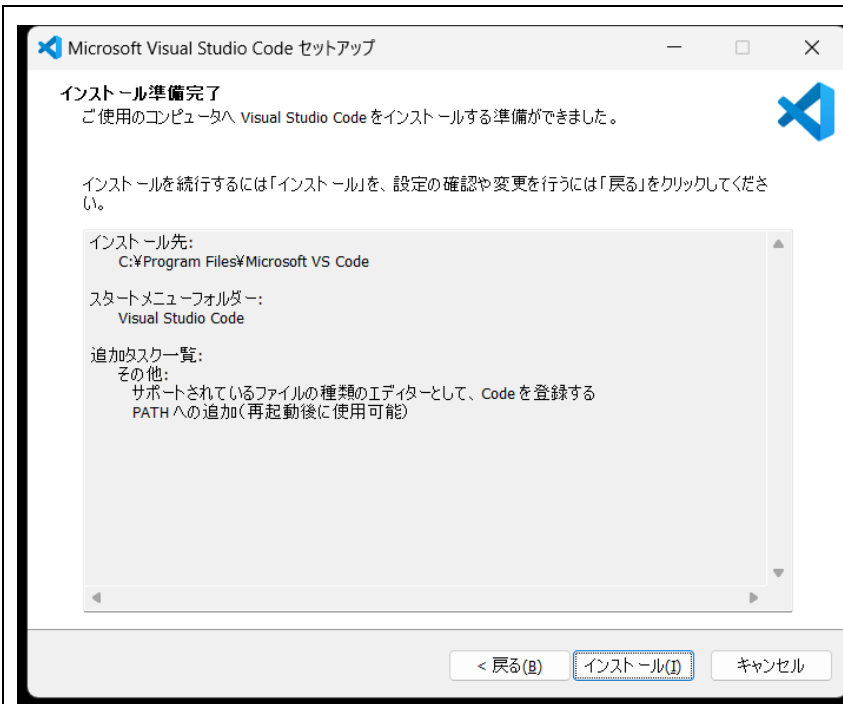
これも、このままで「次へ」をクリックします。



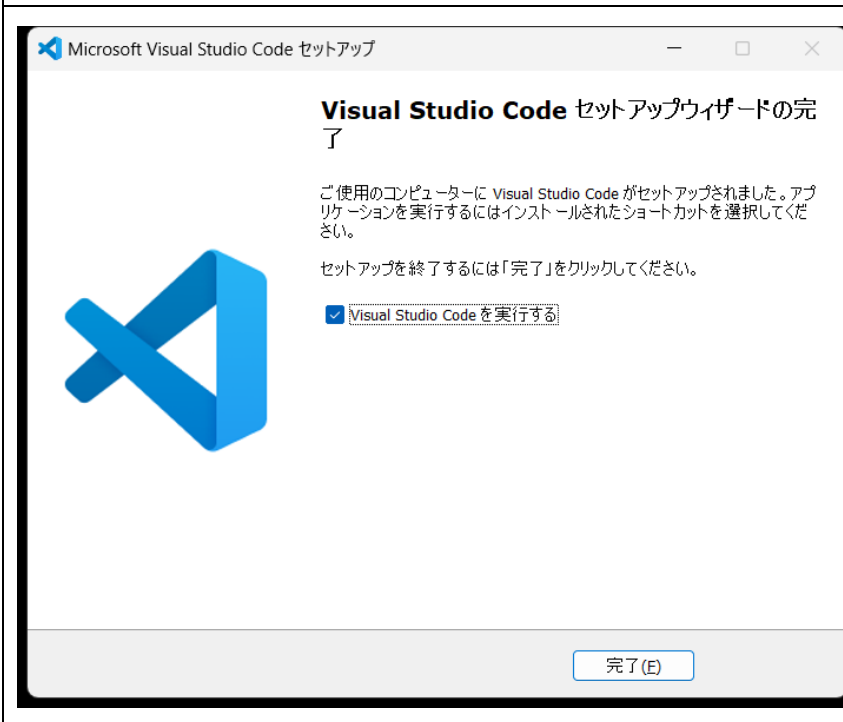
追加タスクの選択画面が表示されます。

必要に応じてチェックを入れたり外したりしましょう。

基本的にはデフォルトのままで「次へ」をクリックします。

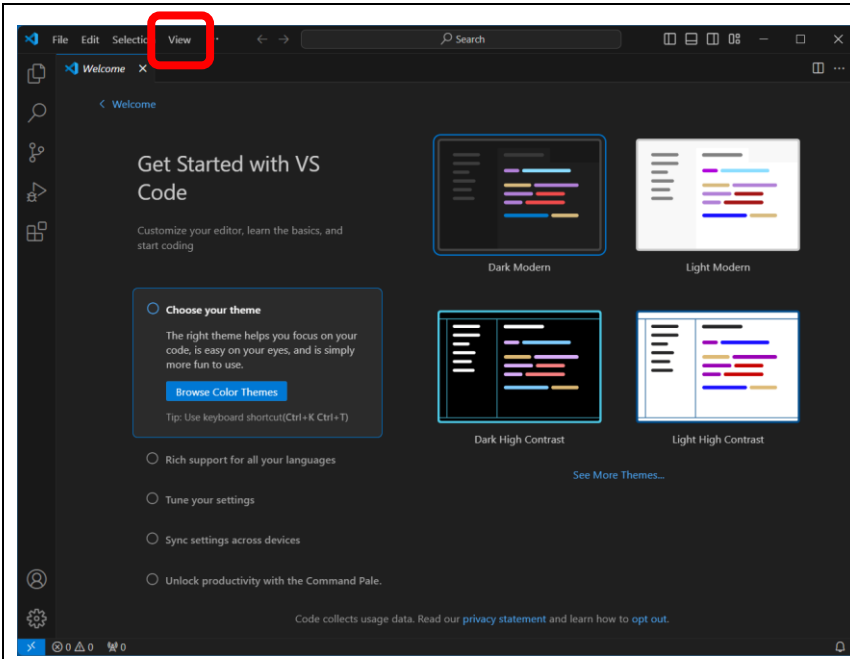


インストール準備完了画面が表示されます。  
今までの設定項目を確認し「インストール」をクリックします。

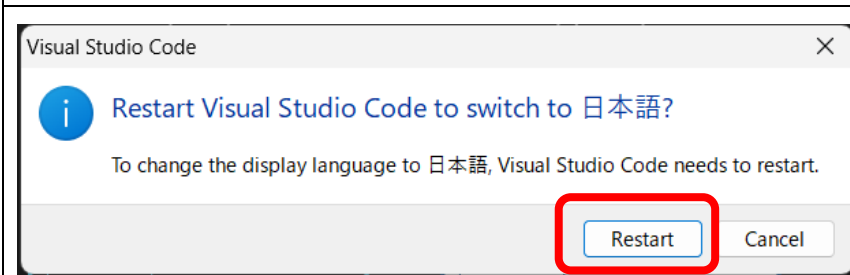


インストールが完了しました。  
Visual Studio Code を実行するにチェックが入った状態で「完了」をクリックします。

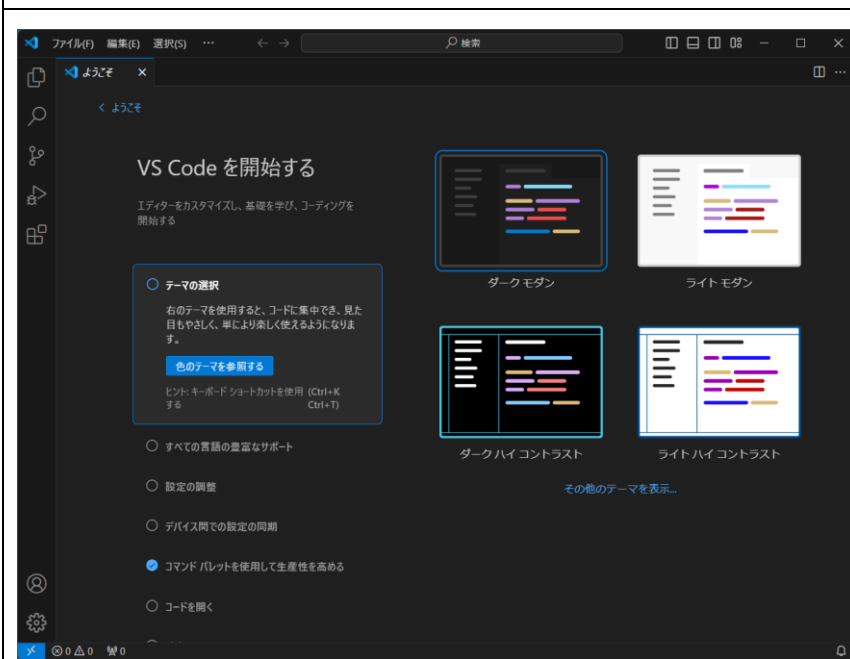
### 3. 表示の日本語化



初回起動時は英語で表示されます。  
日本語に切り替える場合は、画面上部のメニューから  
View>Command Palette>Configure Display Language>日本語 をクリックします。

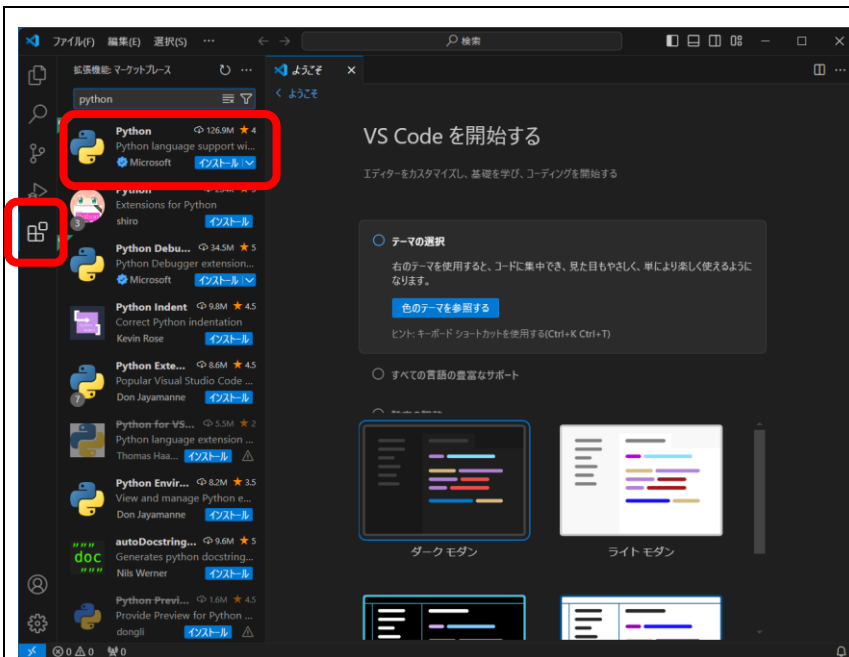


VSCode を日本語で再起動しますか？と聞かれるので「Restart」をクリックします。

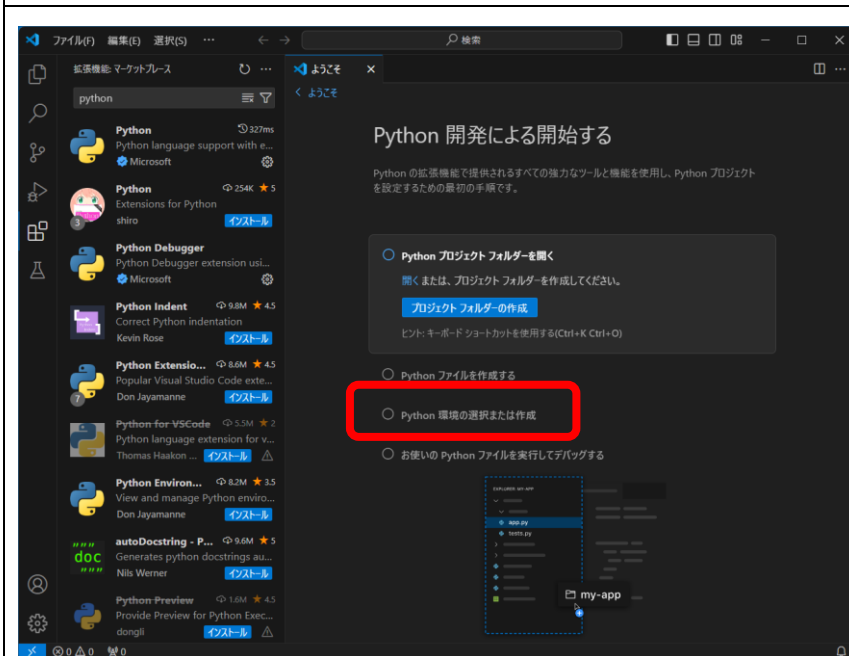


メニューなどが日本語表記になりました。

#### 4. Python 拡張機能のインストール



VSCode を立ち上げ、左側縦に並ぶメニューから「拡張機能」を選択し、検索欄に「python」で検索すると、VSCode の Python 拡張機能が表示されます。一番上に表示された Python の「インストール」をクリックし、しばらく待ちます。



VSCode に Python 拡張機能がインストールされました。あとは画面に従い Python 開発環境を作成しましょう。

左図の「Python 環境の選択または作成」を選択し「環境の作成」をクリックすると、画面上で次に行う手順が表示されていきます。適宜、表示される項目を選択しながら、環境を作成しましょう。